

2007年12月10日

日興コーディアル証券株式会社

日興グローバルラップ株式会社

### 日興SMAプレミアポートおよび日興ファンドラップ一任型の事業に関する 吸収分割について

この度、日興コーディアル証券株式会社および日興グローバルラップ株式会社(ともに株式会社日興コーディアルグループの100%子会社)は、本日開催の両社取締役会において、日興グローバルラップ株式会社の営む投資運用業務のうち日興SMAプレミアポートおよび日興ファンドラップ一任型の事業(以下、「本件事業」といいます。)について、一元的かつ効率的な事業体制を構築するため、吸収分割による本件事業の日興コーディアル証券株式会社への承継によって、本件事業の再編を行うこととする吸収分割契約を締結することを決議し、本日付けで本契約を締結いたしましたのでお知らせします。

なお、この吸収分割にあたり、日興SMAプレミアポートおよび日興ファンドラップ一任型をご契約いただいておりますお客様の、日興グローバルラップ株式会社との間で締結している投資一任契約は、効力発生日をもって、そのまま、日興コーディアル証券株式会社に承継される予定です。したがって特段の手続き等は発生いたしませんので、併せてご案内します。

#### 記

#### 1. 会社分割の内容・目的

日興グローバルラップ株式会社の営む投資運用業務のうち日興SMAプレミアポートの事業については、2004年4月より、日興ファンドラップ一任型の事業については、2006年11月より「社外ラップ方式」(ラップ口座の提供証券会社と投資運用を担う運用会社が異なる方式)にてサービスを提供してまいりました。しかし、関係諸法令の変更などを経て、現在では「社内ラップ方式」(ラップ口座を提供する証券会社が投資運用も担う1社完結方式)も提供可能となり、ラップサービスの提供形態にも変遷がみられます。既に日興コーディアル証券株式会社は、投資運用業を営むための登録手続きを行うなど、本件事業承継の準備をすすめております。

今回、吸収分割による本件事業の再編で、「社外ラップ方式」から「社内ラップ方式」に移行を行います。これにより、お客様にはより身近な存在の日興コーディアル証券株式会社がラップ口座の提供にとどまらず、投資運用も担うこととなり、一元的かつこれまでよりさらに効率的なサービスの展開が可能となるものと考えております。

#### 2. 分割の日程

2007年12月10日	吸収分割契約承認取締役会
2007年12月10日	吸収分割契約の締結
2008年4月1日(予定)	吸収分割の効力発生日

3. 分割方式

日興グローバルラップ株式会社を分割会社とし、日興コーディアル証券株式会社を承継会社とする吸収分割(簡易吸収分割)

4. 承継会社が承継する権利義務の内容

承継会社は、吸収分割の効力発生日において分割会社の投資運用業務のうち日興 SMA プレミアポートおよび日興ファンドラップ一任型の事業にかかわる資産・負債および各種契約などの権利義務を承継いたします。

5. 債務履行の見込み

分割会社および承継会社は、分割の効力発生日以降に履行期が到来する債務について、本吸収分割後もその履行を担保するに足る責任財産を保有しており、分割会社および承継会社の負担すべき債務の履行の確実性は問題ないものと判断しております。

【会社の概要】

承継会社	商号等 日興コーディアル証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 129 号 加入協会 日本証券業協会、社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会
分割会社	商号等 日興グローバルラップ株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 449 号 加入協会 社団法人日本証券投資顧問業協会

以上